

## 縁あって移住してくださった方に、上田の魅力を語っていただきました



2歳の次女、今年小学一年生の長女と



### 電気工事士 沼田佳祐さんご家族

佳祐さんは東京都、亜希子さんは上田市出身。2016年12月、長女が小学校にあがるのを機に、妻の実家がある上田市にUターン移住。

### 上田名物！嫁ターンとはこれだ！

妻の実家は義母だけなので、結婚する前から移住は考えてましたが、仕事のこともあり、ぎりぎりまで決断できなかったですね。

転職は「上田市UIJターン就職支援事業」のお陰で助かりました。東京で15年電気工事の仕事をしてきたので、その経験を認めてもらえたのかなと思います。今は新しい仕事を覚えて楽しくしています。

ココが♡  
お気に入り

子供たちには自然と触れ合う機会を増やせたらと思っています。あとは好きな温泉巡りがしたいですね。



おおぼし



室賀温泉ささらの湯

ゆきむら夢工房でのそば打ち体験



上田市真田町在住

### 安井一弘さん・ひとみさんご夫妻

一弘さんは東京都、ひとみさんは埼玉県出身。2015年12月、一弘さんの定年退職を機に長年暮らした東京から上田市真田町に移住。



### ご近所の親切がうれしいです。

移住にあたり、大自然を求める私と、ある程度生活の便も大事と考える妻の意見を反映した結果、ここに決めました。住まいとなった古民家が素敵だったのも大きいですね。

ご近所も野沢菜や沢庵をおすそ分けしてくれたり、とても親切に接してくれます。暖かくなったら畑を始めたり、次の冬には薪ストーブを設置したりと暮らしをさらに楽しむつもりです。

ココが♡  
お気に入り



真田氏本城跡からの眺め



北国街道柳町



正月に家族で太郎山に登る



### ユキノシタ LAB. 川端俊弘さん

福岡県出身。出版社を経て、WOOD HOUSE DESIGN を立ち上げる。その後子育ての関係から妻の郷里上田市に移住。信州・上田から地域の魅力を発信するユキノシタ LAB. を主宰。

### ここでは、やりたいことが多すぎる。

ふだんは出版物や WEB 等のデザインの仕事をしていますが、何が本職なのかわからなくなるくらい、色々やっています（笑）。

最近では「狩猟」と「養蜂」が私のテーマ。どちらも師匠の厳しい指導の下、一人前になるべく奮闘中。

息子とサバイバル登山もしてみたい今日この頃です。

ココが♡  
お気に入り



NABO Books & Cafe



地元の食材をふんだんに使った食季café展のお弁当



桜満開の大湯薬師堂と我が家



### 写真家 直井保彦さん

愛知県出身。写真を通し、資源をめぐる紛争やグローバル化による格差問題など社会の影を訴えつつ、奪われることのない人々の暮らしや残り続ける文化をフィルムに収めている。映画「Canta! Timor」でスチール写真担当。

### 自然と温泉、恵み多き別所の地。

雪が解けると、そこに春を告げるように福寿草がそっと顔を出す。間もなく梅が咲き、水仙が膨らみ、木蓮、桃、桜と花々が咲き誇る。命溢れるこの場所に暮らしている幸せを感じる瞬間です。

別所温泉、女神山の麓に暮らし始めて9年。毎日温泉に入れる事に感謝しながら生きています。ちなみに、大湯薬師堂より右上に見えるのが我が家です。

ココが♡  
お気に入り



上田映劇



別所温泉ねじり紅葉

## 先輩移住者60世帯に聞きました！

### Q 上田市を選んだ理由は？



#### 1位 自然環境

- 2位 首都圏とのアクセス
- 3位 温泉がある
- 4位 自然災害が少ない
- 5位 食べ物おいしい

近くに山があることで、季節の繊細な移り変わりを楽しむことができる。

温泉が多く、泉質の違いを楽しめること。

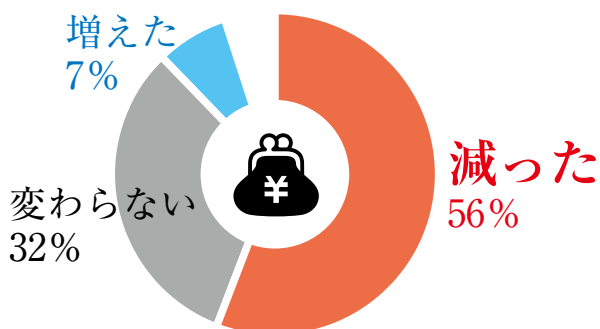
家のまわりで子どもたちが走り回って遊べる。

タイヤの購入や交換時期など初めてのことで戸惑いました。

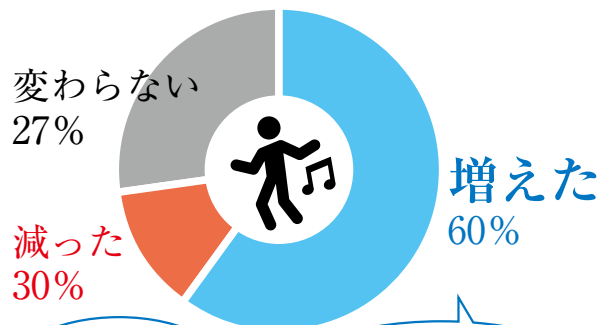
新鮮な野菜、果物など食品が安くおいしいこと。

虫が家の中に大量に入ってくる。

### Q 移住してから世帯の年収は？



### Q 余暇の時間は？



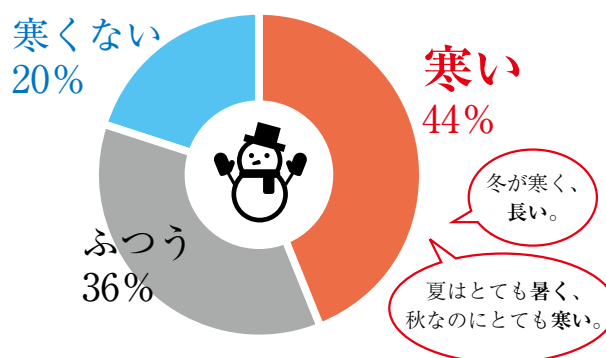
家族と同じ時間に朝食、夕食をとれるようになった。

地域のクラブに誘ってもらい、週1でスポーツを楽しみながら地域の方と交流しています。

子どもを保育園に入れることができ、平日の仕事を週4日にしているのでのんびり過ごせる日があった。

自治会や消防などの地域活動の多さには驚いた。

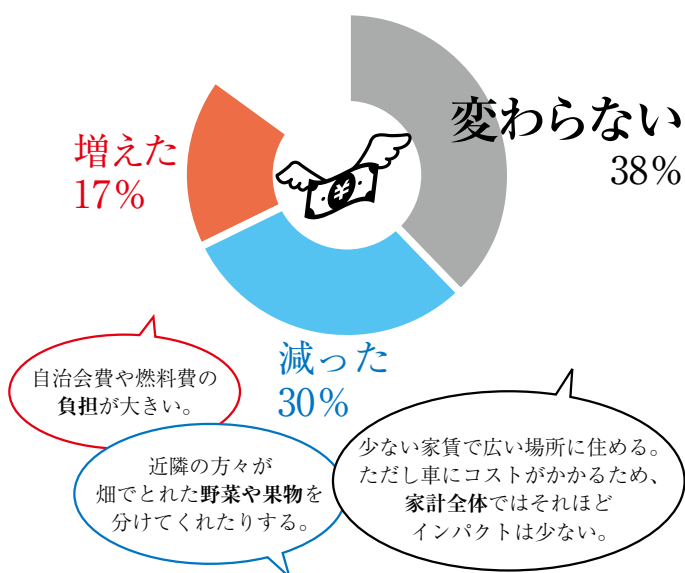
### Q 寒い？



冬が寒く、長い。

夏はとても暑く、秋なのにも寒い。

### Q 世帯の支出は？



自治会費や燃料費の負担が大きい。

近隣の方々が畑でとれた野菜や果物を分けてくれたりする。

少ない家賃で広い場所に住める。ただし車にコストがかかるため、家計全体ではそれほどインパクトは少ない。

### Q 良かったこと。困ったこと

上田市街地での生活は、都会暮らしが長かった私達にとって比較的違和感なくなじめたように思います。

道路状況が悪い。狭いうえに曲がりくねっている。

花火大会は人が少なく、見やすくて子どもも連れていける。

「知り合いの知り合いが知り合い」ということが全く異なるコミュニティでも起こる。

文化、芸術に触れる機会が身近にある。

夏休みが短い。

店が閉まる時間が早い。

車で移動する生活になり、通勤や買い物が便利になった。

思っていたより都会で、関東の郊外の街にあるような大型店がそこそこ揃っていて驚いた。